



<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	30件	39,000円	1,115件	1,227,330円
財団	0件	0円	31件	414,240円
ベネファクター	0件	0円	2件	204,000円
米山	0件	0円	57件	753,000円

本日のプログラム

<地区研修協議会報告>

次年度クラブ奉仕 中村委員長

クラブ奉仕とはイコール、ロータリークラブであるという位、かなり大きな部分を占める分野であり、ロータリーの第一奉仕部門、クラブの機能を充実させるためにロータリアンが取るあらゆる必要な行動に関わるものです。クラブ奉仕は効果的なロータリー奉仕の中核に位置し、他の全ての奉仕部門が効果を上げるためには円滑に運営されていなければなりません。例会に出席したり、プログラムに参加したり、委員会活動に加わったり、会員増強を推進したりする事はどれもロータリークラブの役に立ちます。



第2590地区の井坂バスターガバナーの話として『人間は孤独な生活の出来ない群居の動物であります。群居しているので人と人との関係が始まり、関係が始まれば自分だけの都合だけを考えているだけではいけません。従って群居の状態を良くするためには各自が人の為に役立つことを考えなければなりません。人の為に役立つということは、英語でいうサービスで、ロータリーはサービスを持って人間活動の根本観念と成さんとする運動であり、この運動を達成する目的を持って職業人が集まって自己の業務を持ってサービスを成さんと組織された団体がロータリークラブであります』と紹介されていました。

またRIのホームページがリニューアルされており、プロフィール登録することで、会員同士がコミュニケーション出来るとのことですので、私も調べて皆様にご紹介したいと思います。

次年度社会奉仕 鈴木文夫委員長

次年度RI会長のテーマが『世界へのプレゼントになろう』です。与えるだけでなく自分自身が奉仕行動しプレゼンターになると理解いたしました。



地区のテーマが『ロータリーの

原点とその心を大切にしよう』です。ロータリーの目的として、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。唯一の目的は有益な事業、職業の基礎に奉仕の理想を据え自分の職業の倫理性を高め、それを通じて世間に貢献することで、ロータリーの奉仕の根本は職業奉仕であるということです。世界には色々な状況から援助が必要な国がたくさんあり様々な団体が援助しています。ロータリーの特性を考えた時に、原点である職業奉仕をもう一度勉強しようというのが地区の考えです。

職業奉仕とは四つのテスト「事業を繁栄に導くための四通りの基準」であります。○真実かどうか…「事実」はどうであったか。○みんなに公平か…公正かどうか ○好意と友情を深めるか…その商取引が店の信用とか評判を高めると同時により良い人間関係を築き上げ、取引を増やすかどうかを問うものです。○みんなのためになるかどうか…その取引によって、全ての取引先が適正な利潤を得るかどうか、というふうに解釈して欲しいとのことでした。

次年度国際奉仕 古澤委員長

第2590地区は更なる取組を持って青少年奉仕活動を推し進めていくということですが、それとは裏腹に、ロータリーでは年間25万人の青少年の交換を行っていますが昨今虐待やハラスメントが増加しているそうです。ロータリークラブとしての虐待・ハラスメントの定義とは何でしょう？精神的に言葉で屈辱、侮辱を与えてしまう言葉の暴力、人種、宗教、容姿、軽率な言葉。また実際に留学生を受け入れて置いての放置やネグレクト(怠慢・無視)青少年の福利に必要とされる食料や住居、医療サービスを提供しない。性的虐待、青少年に対し直接的間接的問わず性的な行為を及ぼすこと。同性異性を問わず他人と直接的、間接的性行動を強制すること。公然猥褻やポルノ類を見せる事がこれに当たるということです。日本側には犯罪歴証明書がないので、青少年ボランティア誓約書を新に作り記入するというので、こういったハラスメントに対し保険の制度を確立し対応するというのであります。



次年度の鴨志田エレクトのテーマは『家族を大切に』です。青少年への取り組みも非常に大切な事だと考えております。関連のインターアクト、ローターアクト、RYLAとの情報を共有し深い繋がりを持って行動できるよう努めてまいります。